

1 はじめに

本校の学校教育目標は、「心豊かに健やかで、たくましく行動できる生徒の育成」としており、今年度の組織目標として、「1.夢をもち、自らの可能性に挑戦するために必要となる確かな学力と健やかな心と体を育成する。2.持続可能な社会の担い手として必要となる多様な力を育成する。」と掲げている。これらを踏まえ、今年は、生徒主体の特別活動に積極的に取り組んできた。その実践を3つ紹介する。

2 資料

(1) 生徒総会

「生徒全員が、生徒会の一員であることを自覚し、自治的な活動をしていこうとする意欲をもつこと」をねらいとし、生徒総会を実施している。生徒会スローガンである「HITAKA TRY!～日高の挑戦さらなる頂点～」をもとに、生徒一人一人が勇気をもって様々なことに挑戦し、さらなる高みを目指すために、学校生活や授業について学級ごとに考え、意見をまとめた。そして、生徒総会の場でさらに話し合いを深めることができた。



(2) 朝のあいさつ運動

本校では生徒会が中心となってあいさつ運動を行っている。さらにあいさつ運動を活発化するために、委員会単位で昇降口に立ち、あいさつ運動を行った。各委員会1回の実施ではあったが、参加した生徒たちは率先してあいさつを行っている姿が見られた。

(3) 新入生体験学習

来年度入学を予定している小学校6年生に向けて、学校紹介、授業見学、部活動見学を行った。小学校と中学校の違いをわかりやすく説明したり、生徒が中心となって学校内を案内したりした。その中で、学校生活で意識することや中学校に来たいと思ってもらえるような声をかけていた。



3 成果と課題

- (1) 生徒総会では、一人一人が生徒会の一員であるという意識を高める効果があった。日頃から生徒たちから色々な意見が聞かれるため、1年間を通して、意見を募集し、その意見をもとに話し合いを進めるようにすれば、より議論が活発になると感じた。
- (2) 朝のあいさつ運動に全校で取り組むことで、一人一人のあいさつに対する意識を高めることができた。学年後期に集中して行ったため、日程が過密になってしまったので、生徒の負担にならないように学期に1回程度実施グループを変えながら実施していきたい。
- (3) 生徒会が主体となって、小学生を案内した。活動後には小学生から「楽しかった」などの声が多く聞かれた。これは生徒たちにとって自信になることだと感じた。また、授業や部活動を見られることで先輩としての自覚を再確認する良い機会となったと思う。今回は授業については見学のみだったため、体験学習など、より活動を増やしていきたいと思う。